



平成23年5月13日
茨城労働局発表

職業安定部	職業対策課		
課	長	郡司	隆
課	長	補	佐大貫 斉
電		話	029(224)6219

ハローワークにおける障害者の就職件数、過去最高

(平成22年度障害者の職業紹介状況等)

平成22年度のハローワークにおける障害者の就職件数は、雇用情勢が厳しいにもかかわらず、平成21年度の821件から大きく伸び、過去最高の1,017件(対前年度比23.9%増)となりました。

就職率も43.5%(同4.4%増)と平成19年度以来、3年ぶりにプラスに転じました。

ポイント

- 精神障害者の就職件数が大きく伸び、初めて知的障害者を上回った。
精神障害者 290件(対前年度比102件、54.3%増)
知的障害者 265件(対前年度比48件、22.1%増)
- 新規求職申込件数は、対前年度比11.4%増の2,337件と伸び、特に精神障害者(対前年度比152人(25.5%)増)及びその他の障害者(発達障害者、高次脳障害者、難病者等)(対前年度比7人(33.3%)増)と増加している。
- 産業別でみると製造業(242件)、卸売・小売業(186件)、医療・福祉(135件)における就職件数が多い。
- 職業別では生産工程・労務の職業(487件)、事務的職業(216件)、販売の職業(97件)における就職件数が多く、いずれも前年度を上回った。
- 解雇者数は、11人(対前年度比20人(64.5%)減)となり、平成21年度の解雇者数を下回った。
- 現在の雇用状況を踏まえ、10月に障害者就職面接会を開催するほか、特定求職者雇用開発助成金、障害者雇用ファースト・ステップ奨励金、精神障害者等ステップアップ雇用奨励金についての周知を行うとともに未達成企業等に対しての雇用率達成指導に取り組むこととしている。

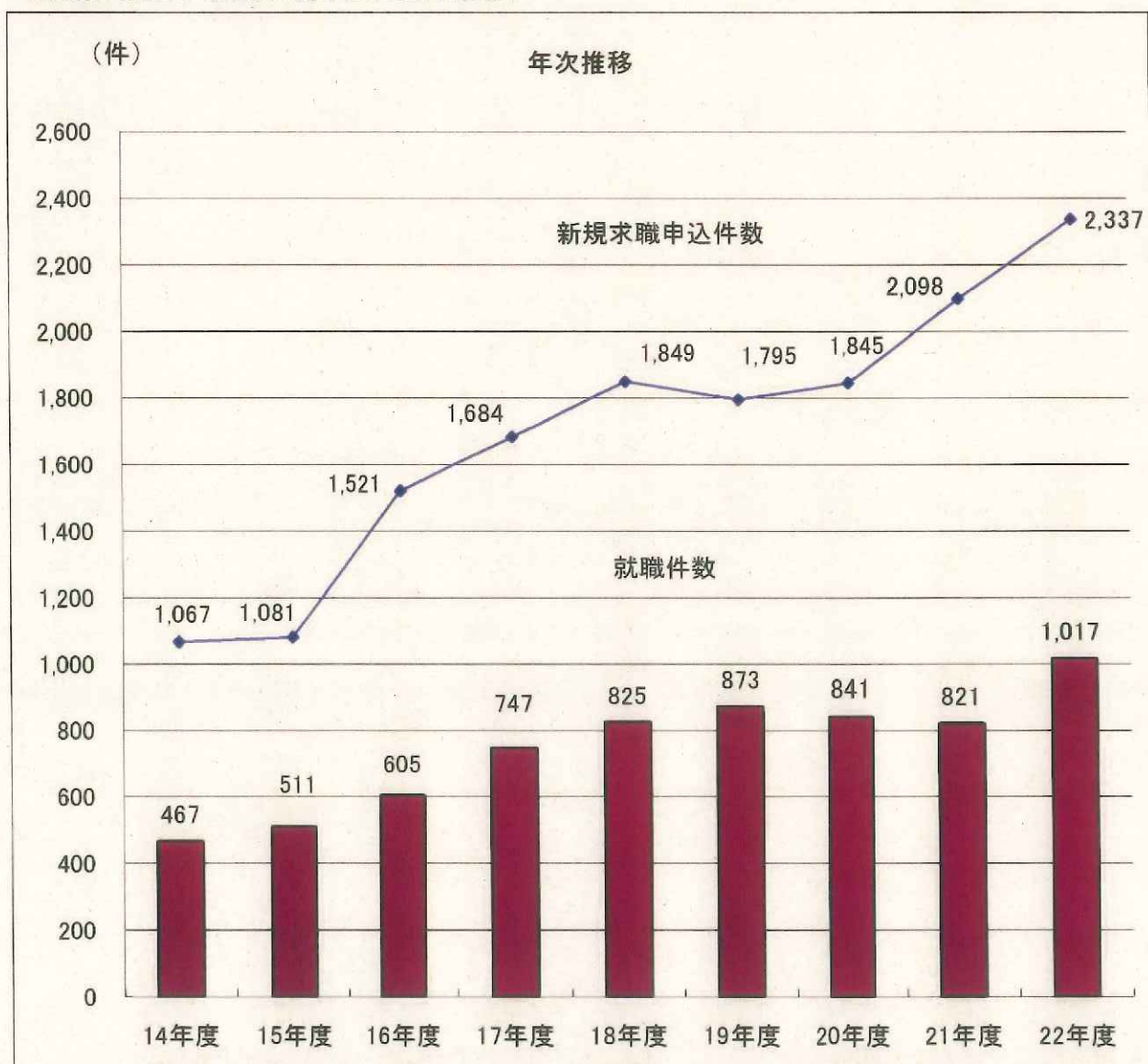
ハローワークにおける障害者の職業紹介状況

1. 概況

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成14年度	1,067	8.1	2,116	10.9	467	6.6	43.8	△ 0.6
15年度	1,081	1.3	2,295	8.5	511	9.4	47.3	3.5
16年度	1,521	40.7	2,554	11.3	605	18.4	39.8	△ 7.5
17年度	1,684	10.7	2,504	△ 2.0	747	23.5	44.4	4.6
18年度	1,849	9.8	2,681	7.1	825	10.4	44.6	0.2
19年度	1,795	△ 2.9	2,046	△ 23.7	873	5.8	48.6	4.0
20年度	1,845	2.8	2,086	2.0	841	△ 3.7	45.6	△ 3.0
21年度	2,098	13.7	2,233	7.0	821	△ 2.4	39.1	△ 6.5
22年度	2,337	11.4	2,518	12.8	1,017	23.9	43.5	4.4

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



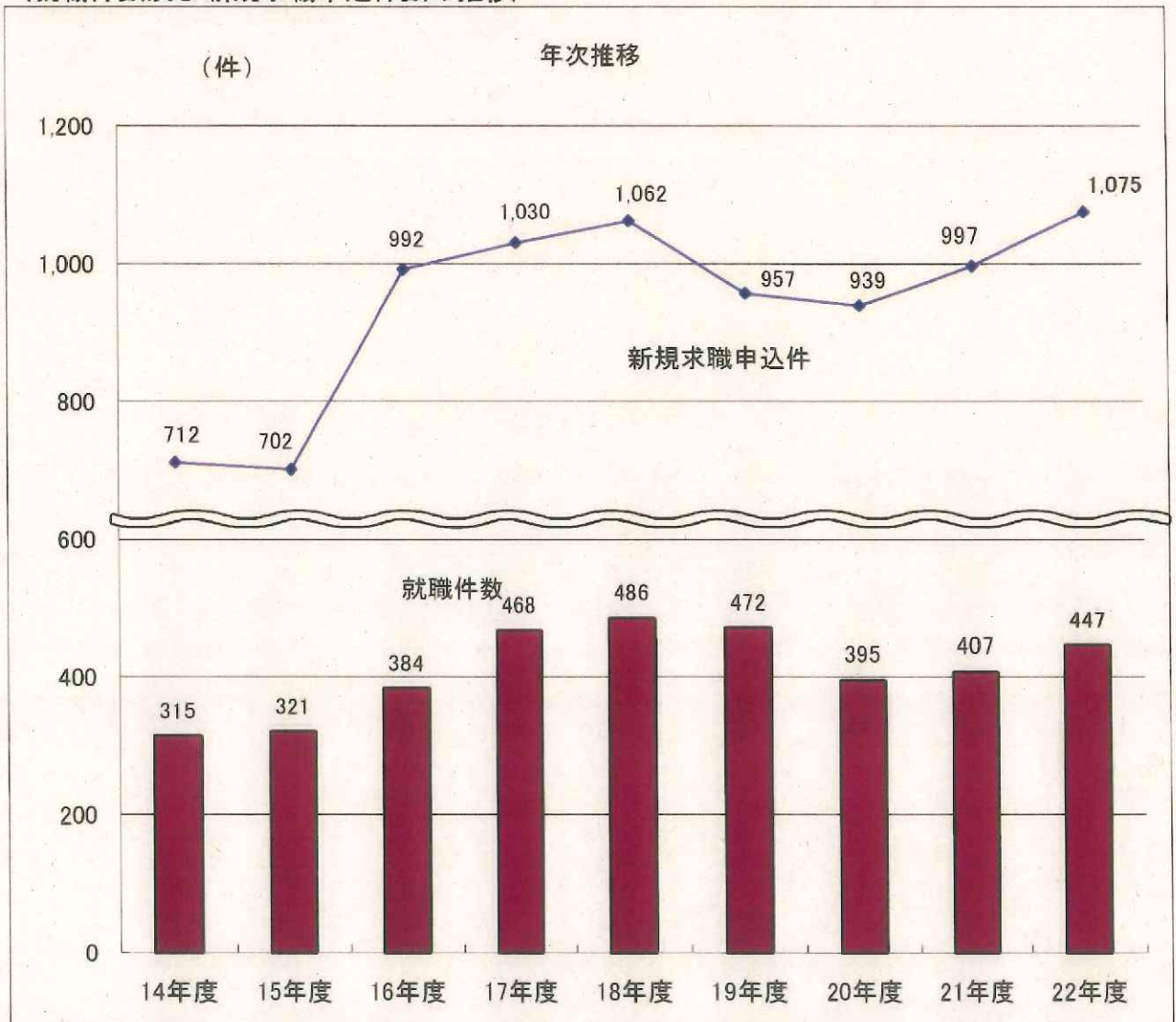
2. 障害種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成14年度	712	4.7	1,382	—	315	15.4	44.2	4.1
15年度	702	△ 1.4	1,472	6.5	321	1.9	45.7	1.5
16年度	992	41.3	1,597	8.5	384	19.6	38.7	△ 7.0
17年度	1,030	3.8	1,495	△ 6.4	468	21.9	45.4	6.7
18年度	1,062	3.1	1,558	4.2	486	3.8	45.8	0.4
19年度	957	△ 9.9	1,076	△ 30.9	472	△ 2.9	49.3	3.5
20年度	939	△ 1.9	1,052	△ 2.2	395	△ 16.3	42.1	△ 7.2
21年度	997	6.2	1,088	3.4	407	3.0	40.8	△ 1.3
22年度	1,075	7.8	1,183	8.7	447	9.8	41.6	0.8

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

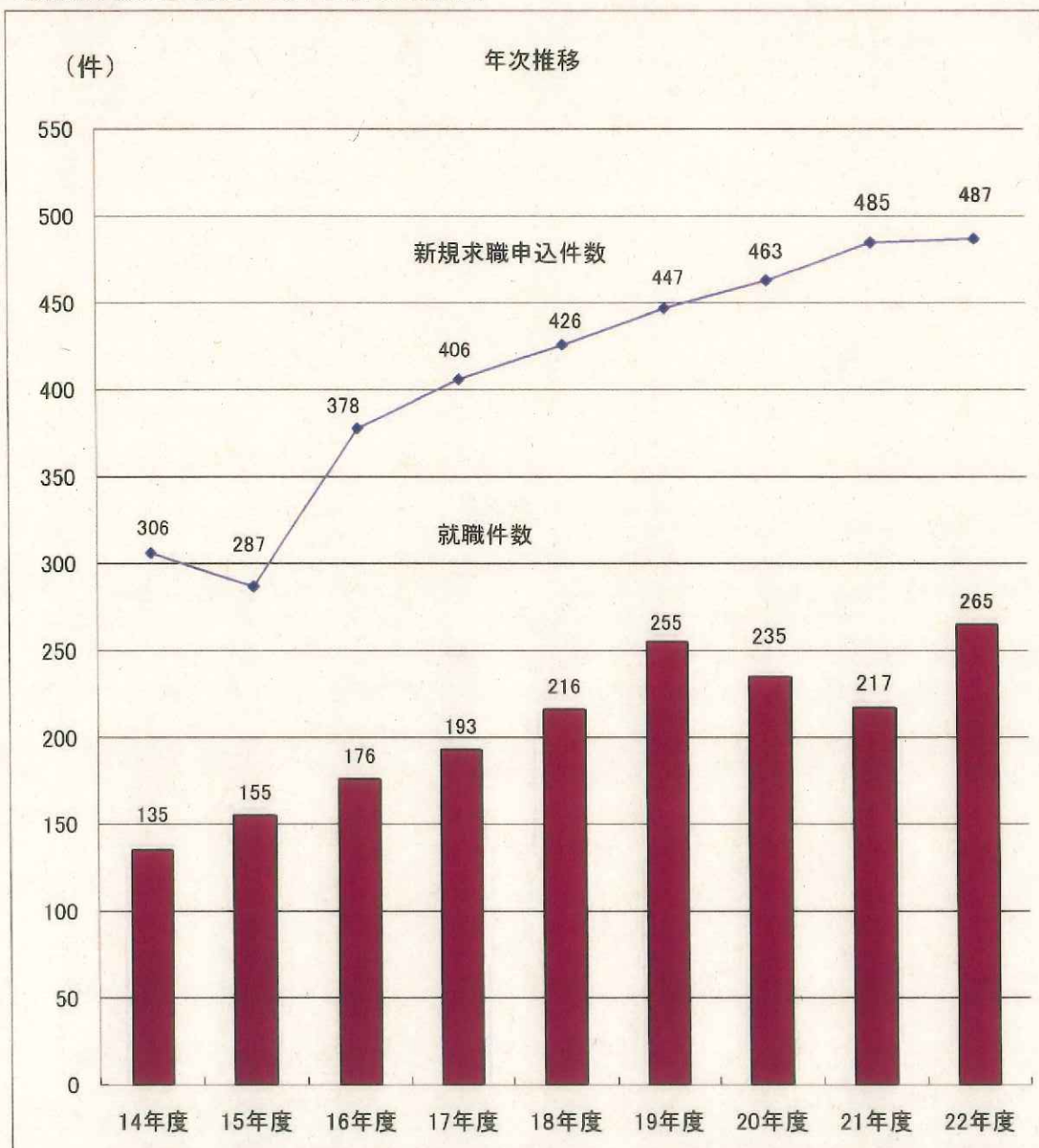


(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成14年度	306	—	603	—	135	—	44.1	—
15年度	287	△ 6.2	667	10.6	155	14.8	54.0	9.9
16年度	378	31.7	750	12.4	176	13.5	46.6	△ 7.4
17年度	406	7.4	767	2.3	193	9.7	47.5	0.9
18年度	426	4.9	797	3.9	216	11.9	50.7	3.2
19年度	447	4.9	585	△26.6	255	18.1	57.0	6.3
20年度	463	3.6	613	4.8	235	△ 7.8	50.8	△ 6.2
21年度	485	4.8	626	2.1	217	△ 7.7	44.7	△ 6.1
22年度	487	0.4	682	8.9	265	22.1	54.4	9.7

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

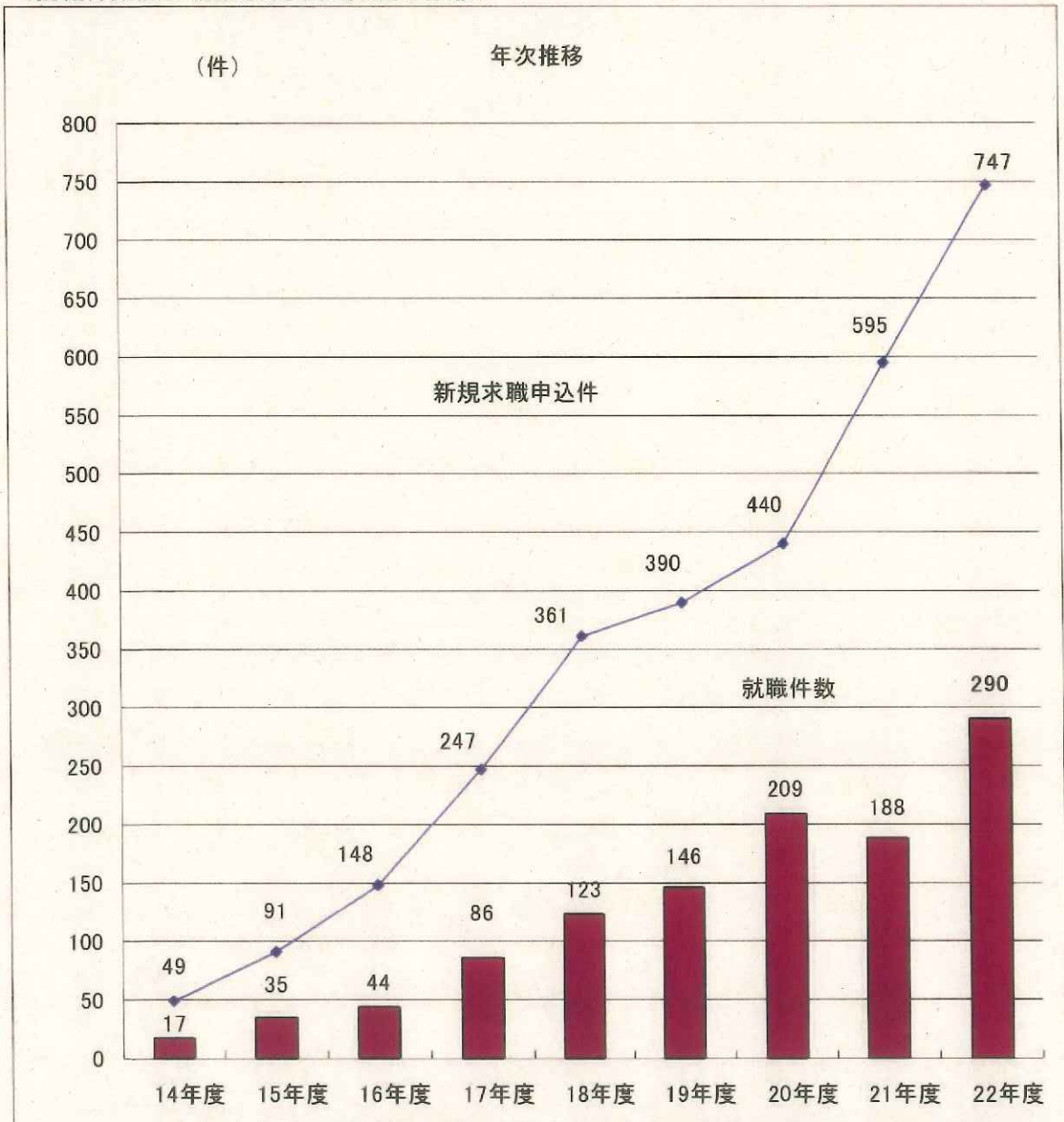


(3) 精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成14年度	49	14.0	129	-	17	6.3	34.7	34.7
15年度	91	85.7	154	19.4	35	105.9	38.5	3.8
16年度	148	62.6	204	32.5	44	25.7	29.7	△ 8.8
17年度	247	66.9	240	17.6	86	95.5	34.8	5.1
18年度	361	46.2	324	35.0	123	43.0	34.1	△ 0.7
19年度	390	8.0	384	18.5	146	18.7	37.4	3.3
20年度	440	12.8	418	8.9	209	43.2	47.5	10.1
21年度	595	35.2	506	21.1	188	△10.0	31.6	△15.9
22年度	747	25.5	639	26.3	290	54.3	38.8	7.2

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



(4) その他の障害者

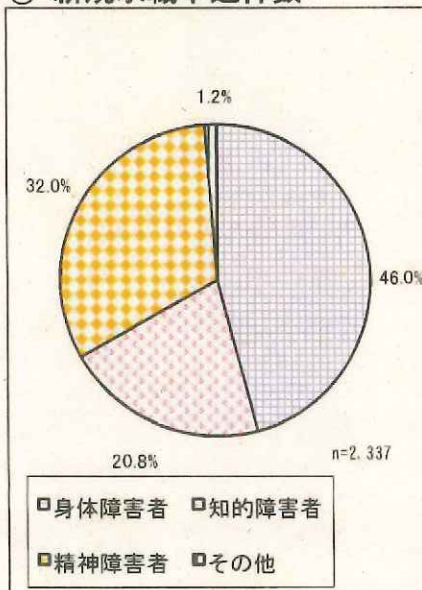
(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
	件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比	率	前年度差
14年度	0	-	2	-	0	-	0.0	-
15年度	1	-	2	0.0	0	-	0.0	-
16年度	3	200.0	3	50.0	1	-	33.3	33.3
17年度	1	△66.7	2	△33.3	0	△100.0	0.0	△33.3
18年度	0	△100.0	2	0.0	0	-	0.0	-
19年度	1	-	1	△50.0	0	-	0.0	-
20年度	3	200.0	3	200.0	2	-	66.7	66.7
21年度	21	600.0	13	333.3	9	350.0	42.9	△23.8
22年度	28	33.3	14	7.7	15	66.7	53.6	10.7

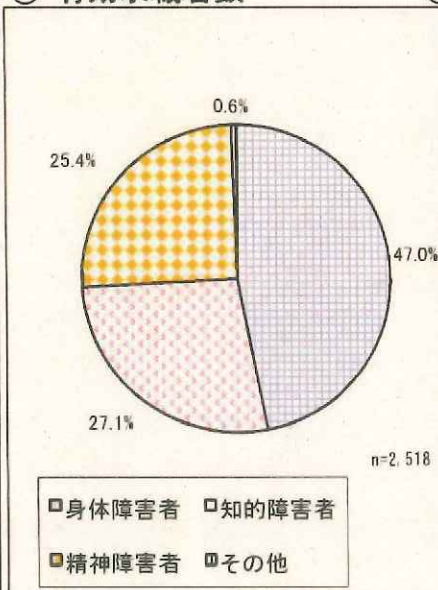
(注) 「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

(5) 就職件数等における障害種別の割合 (平成22年度)

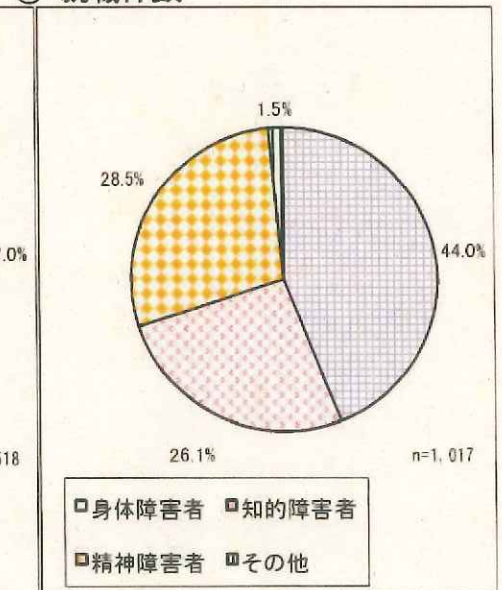
① 新規求職申込件数



② 有効求職者数

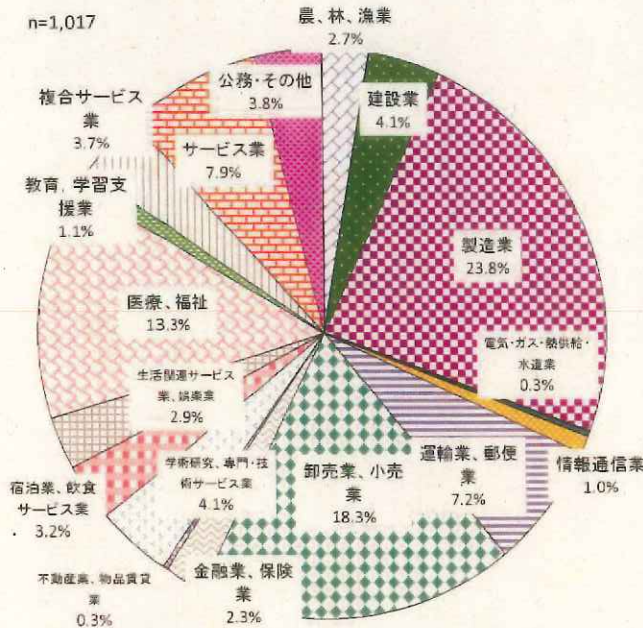


③ 就職件数



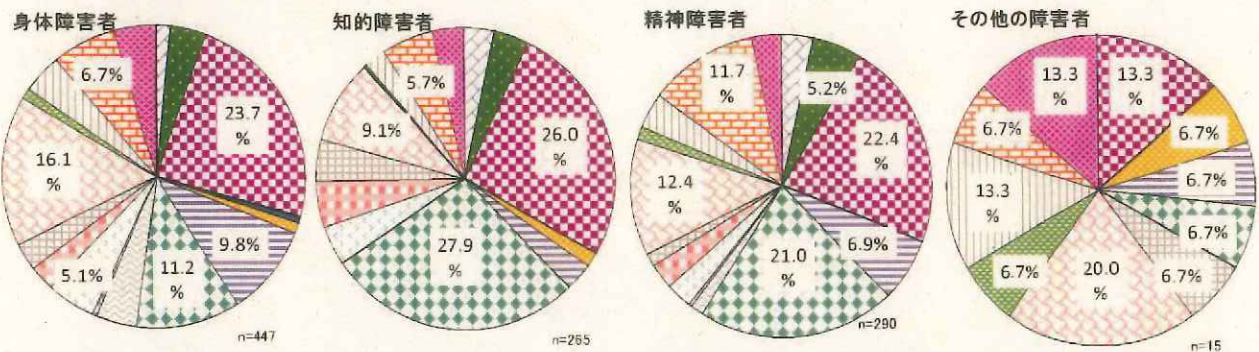
3. 産業別の就職状況 (平成22年度)

(1) 概要



※ 数値は就職件数及び産業別構成比。

(2) 障害種別の状況



※ 数値は産業別構成比 (%)。ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

(産業別にみたときの特徴)

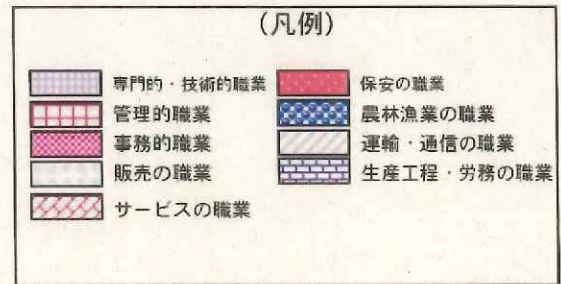
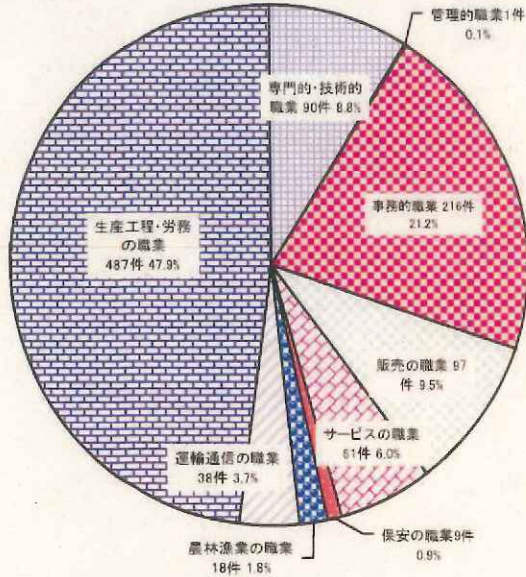
- 産業別では、「製造業」(242件、23.8%)、「卸売、小売業」(186件、18.3%)、「医療、福祉」(135件、13.3%)における就職件数が多く、障害種別にみた場合も特に大きな差異は見られない。
- 前年同期比で見ると、「情報通信業」が大きく減少(対前年度比50%減)しているのに対して、「建設業」が大きく増加(対前年度比110%増)している。

(参考 3 参照)

4. 職業別の就職状況 (平成22年度)

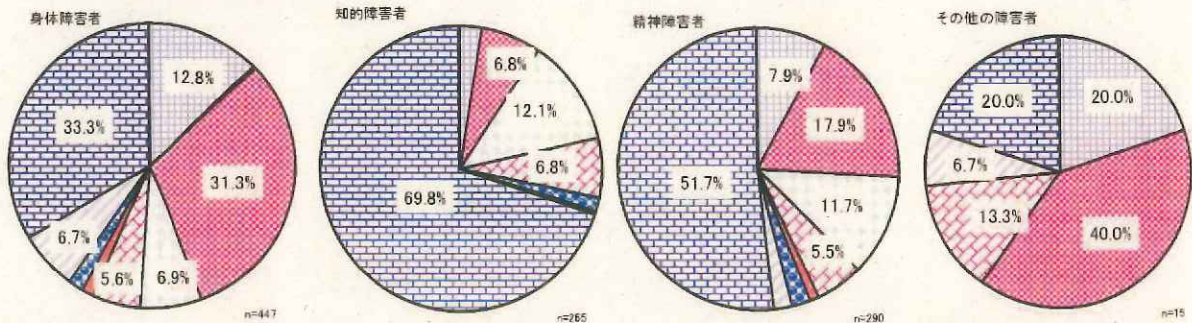
(1) 概要

n=1,017



※ 数値は就職件数及び職業別構成比。

(2) 障害種別の状況



※ 数値は職業別構成比(%)。ただし、5%以上の職業についてのみ記載。

〈職業別にみたときの特徴〉

- 職業別では、「生産工程・労務の職業」(487件、47.9%)の割合が大きく、「事務的職業」(216件、21.2%)、「販売の職業」(97件、9.5%)、「専門的・技術的職業」(90件、8.8%)、「サービスの職業」(61件、6.0%)が続いている。
- 障害種別でみると、身体障害者、知的障害者、精神障害者については、「生産工程・労務の職業」の割合が高く、その他の障害者(発達障害者、高次脳障害者、難病者等)については、事務的職業の割合が高い。
- 前年同期比でみると、「専門的・技術的職業」が減少(対前年度比7.2%減)しているのに対して、「販売の職業」が大きく増加(対前年度比79.6%増)している。

(参考4参照)

(参考1) 障害種別職業紹介状況(構成比入り)

	①新規求職申込件数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度	うち重度	うち重度		
14年度	1,067 [100]	712 [66.7]	317 <44.5>	306 [28.7]	53 <17.3>	49 [4.6]	0 [0.0]
15年度	1,081 [100]	702 [64.9]	324 <46.2>	287 [26.5]	33 <11.5>	91 [8.4]	1 [0.1]
16年度	1,521 [100]	992 [65.2]	487 <49.1>	378 [24.9]	45 <11.9>	148 [9.7]	3 [0.2]
17年度	1,684 [100]	1,030 [61.2]	477 <46.3>	406 [24.1]	53 <13.1>	247 [14.7]	1 [0.1]
18年度	1,849 [100]	1,062 [57.4]	492 <46.3>	426 [23.0]	81 <19.0>	361 [19.5]	0 [0.0]
19年度	1,795 [100]	957 [53.3]	438 <45.8>	447 [24.9]	71 <15.9>	390 [21.7]	1 [0.1]
20年度	1,845 [100]	939 [50.9]	425 <45.3>	463 [25.1]	64 <13.8>	440 [23.8]	3 [0.2]
21年度	2,098 [100]	997 [47.5]	441 <44.2>	485 [23.1]	58 <12.0>	595 [28.4]	21 [1.0]
22年度	2,337 [100]	1,075 [46.0]	453 <42.1>	487 [20.8]	55 <11.3>	747 [32.0]	28 [1.2]

	②有効求職者数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度	うち重度	うち重度		
14年度	2,116 [100]	1,382 [69.6]	672 <48.6>	603 [28.5]	101 <16.7>	129 [6.1]	2 [0.1]
15年度	2,295 [100]	1,472 [69.6]	711 <48.3>	667 [29.1]	155 <23.2>	154 [6.7]	2 [0.1]
16年度	2,554 [100]	1,597 [58.5]	818 <51.2>	750 [29.4]	164 <21.9>	204 [8.0]	3 [0.1]
17年度	2,504 [100]	1,495 [62.2]	764 <51.1>	767 [30.6]	173 <22.6>	240 [9.6]	2 [0.1]
18年度	2,681 [100]	1,558 [40.1]	823 <52.8>	797 [29.7]	199 <25.0>	324 [12.1]	2 [0.1]
19年度	2,046 [100]	1,076 [51.4]	531 <49.3>	585 [28.6]	123 <21.0>	384 [18.8]	1 [0.0]
20年度	2,086 [100]	1,052 [50.4]	513 <48.8>	613 [29.4]	129 <21.0>	418 [20.0]	3 [0.1]
21年度	2,233 [100]	1,088 [48.7]	520 <47.8>	626 [28.0]	109 <17.4>	506 [22.7]	13 [0.6]
22年度	2,518 [100]	1,183 [47.0]	548 <46.3>	682 [27.1]	122 <17.9>	639 [25.4]	14 [0.6]

	③就職件数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度	うち重度	うち重度		
14年度	467 [100]	315 [67.5]	136 <43.2>	135 [28.9]	43 <31.9>	17 [3.6]	0 [0.0]
15年度	511 [100]	321 [62.8]	126 <39.3>	155 [30.3]	27 <17.4>	35 [6.8]	0 [0.0]
16年度	605 [100]	384 [63.5]	173 <45.1>	176 [29.1]	32 <18.2>	44 [7.3]	1 [0.2]
17年度	747 [100]	468 [62.7]	195 <41.7>	193 [25.8]	28 <14.5>	86 [11.5]	0 [0.0]
18年度	825 [100]	486 [58.9]	217 <44.7>	216 [26.2]	56 <25.9>	123 [14.9]	0 [0.0]
19年度	873 [100]	472 [54.1]	211 <44.7>	255 [29.2]	72 <28.2>	146 [16.7]	0 [0.0]
20年度	841 [100]	395 [47.0]	168 <42.5>	235 [27.9]	52 <22.1>	209 [24.9]	2 [0.2]
21年度	821 [100]	407 [49.6]	166 <40.8>	217 [26.4]	53 <24.4>	188 [22.9]	9 [1.1]
22年度	1,017 [100]	447 [44.0]	182 <40.7>	265 [26.1]	44 <16.6>	290 [28.5]	15 [1.5]

	④就職率(③/①)						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度	うち重度	うち重度		
14年度	43.8	44.2	42.9	44.1	81.1	34.7	0.0
15年度	47.3	45.7	38.9	54.0	81.8	38.5	0.0
16年度	39.8	38.7	35.5	46.6	71.1	29.7	33.3
17年度	44.4	45.4	40.9	47.5	52.8	34.8	0.0
18年度	44.6	45.8	44.1	50.7	69.1	34.1	0.0
19年度	48.6	49.3	48.2	57.0	101.4	37.4	0.0
20年度	45.6	42.1	39.5	50.8	81.3	47.5	66.7
21年度	39.1	40.8	37.6	44.7	91.4	31.6	42.9
22年度	43.5	41.6	40.2	54.4	80.0	38.8	53.6

※ []内は構成比

「うち重度」欄の構成比(<>書き)は、当該障害のうちの重度の割合

新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値

(参考2) 障害種別職業紹介状況(前年度比入り)

	①新規求職申込件数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度				
14年度	1,067 (8.1)	712 (4.7)	317 -	306 -	53 -	49 (14.0)	0 -
15年度	1,081 (1.3)	702 (△1.4)	324 (2.2)	287 (△6.2)	33 (△37.7)	91 (85.7)	1 (-)
16年度	1,521 (40.7)	992 (41.3)	487 (50.3)	378 (31.7)	45 (36.4)	148 (62.6)	3 (200.0)
17年度	1,684 (10.7)	1,030 (3.8)	477 (△2.1)	406 (7.4)	53 (17.8)	247 (66.9)	1 (△86.7)
18年度	1,849 (9.8)	1,062 (3.1)	492 (3.1)	426 (4.9)	81 (52.8)	361 (46.2)	0 (△100.0)
19年度	1,795 (△2.9)	957 (△9.9)	438 (△11.0)	447 (4.9)	71 (△12.3)	390 (8.0)	1 (-)
20年度	1,845 (2.8)	939 (△1.9)	425 (△3.0)	463 (3.8)	64 (△9.9)	440 (12.8)	3 (200.0)
21年度	2,098 (13.7)	997 (6.2)	441 (3.8)	485 (4.8)	58 (△9.4)	595 (35.2)	21 (600.0)
22年度	2,337 (11.4)	1,075 (7.8)	453 (2.7)	487 (0.4)	55 (△5.2)	747 (25.5)	28 (33.3)

	②有効求職者数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度				
14年度	2,116 -	1,382 -	672 -	603 -	101 -	129 -	2 -
15年度	2,295 (8.5)	1,472 (6.5)	711 (5.8)	667 (10.6)	155 (52.5)	154 (19.4)	2 (0.0)
16年度	2,554 (11.3)	1,597 (8.5)	818 (15.0)	750 (12.4)	164 (5.8)	204 (32.5)	3 (50.0)
17年度	2,504 (△2.0)	1,495 (△6.4)	764 (△6.6)	767 (2.3)	173 (5.5)	240 (17.6)	2 (△33.3)
18年度	2,681 (7.1)	1,558 (4.2)	823 (7.7)	797 (3.9)	199 (15.0)	324 (35.0)	2 (0.0)
19年度	2,046 (△23.7)	1,076 (△30.9)	531 (△35.5)	585 (△26.6)	123 (△38.2)	384 (18.5)	1 (△50.0)
20年度	2,086 (2.0)	1,052 (△2.2)	513 (△3.4)	613 (4.8)	129 (4.9)	418 (8.9)	3 (200.0)
21年度	2,238 (7.0)	1,088 (3.4)	520 (1.4)	626 (2.0)	109 (△15.5)	506 (21.1)	13 (333.3)
22年度	2,518 (12.8)	1,183 (8.7)	548 (5.4)	682 (8.9)	122 (11.9)	639 (26.3)	14 (7.7)

	③就職件数						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度				
14年度	467 -	315 -	136 -	135 -	43 -	17 -	0 -
15年度	511 (9.4)	321 (1.9)	126 (△7.4)	155 (14.8)	27 (△37.2)	35 (105.9)	0 (-)
16年度	605 (18.4)	384 (19.6)	173 (37.3)	176 (13.5)	32 (18.5)	44 (25.7)	1 (-)
17年度	747 (23.5)	468 (21.9)	195 (12.7)	193 (9.7)	28 (△12.5)	86 (95.5)	0 (△100.0)
18年度	825 (10.4)	486 (3.8)	217 (11.3)	215 (11.9)	56 (100.0)	123 (43.0)	0 (-)
19年度	873 (5.8)	472 (△2.9)	211 (△2.8)	255 (18.1)	72 (28.6)	146 (18.7)	0 (-)
20年度	841 (△3.7)	395 (△16.3)	168 (△20.4)	235 (△7.8)	52 (△27.8)	209 (43.2)	2 (-)
21年度	821 (△2.4)	407 (3.0)	166 (△1.2)	217 (△7.7)	53 (1.9)	188 (△10.0)	9 (350.0)
22年度	1,017 (23.9)	447 (9.8)	182 (9.6)	265 (22.1)	44 (△17.0)	290 (54.3)	15 (66.7)

	④就職率(③/①)						
	障害者計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち重度				
14年度	43.8 -	44.2 -	42.9 -	44.1 -	81.1 -	34.7 -	0.0 -
15年度	47.3 (3.5)	45.7 (1.5)	38.9 (△4.0)	54.0 (9.9)	81.8 (0.7)	38.5 (3.8)	0.0 (-)
16年度	39.8 (△7.5)	38.7 (△7.0)	35.5 (△3.4)	46.6 (△7.4)	71.1 (△10.7)	29.7 (△8.8)	33.3 (33.3)
17年度	44.4 (4.6)	45.4 (6.7)	40.9 (5.4)	47.5 (0.9)	52.8 (△18.3)	34.8 (5.1)	0.0 (△53.3)
18年度	44.6 (0.3)	45.8 (0.4)	44.1 (3.2)	50.7 (3.2)	69.1 (16.3)	34.1 (△0.7)	0.0 (-)
19年度	48.6 (4.0)	49.3 (3.5)	48.2 (4.1)	57.0 (6.3)	101.4 (32.3)	37.4 (3.3)	0.0 (-)
20年度	45.6 (△3.1)	42.1 (△7.2)	39.5 (△8.7)	50.8 (△6.2)	81.3 (△20.2)	47.5 (10.1)	66.7 (66.7)
21年度	39.1 (△6.5)	40.8 (△1.3)	37.6 (△1.9)	44.7 (△6.1)	91.4 (10.1)	51.6 (△15.9)	42.9 (△23.8)
22年度	43.5 (4.4)	41.6 (0.8)	40.2 (2.6)	54.4 (9.7)	80.0 (△11.4)	38.8 (7.2)	53.6 (10.7)

※ ()内は前年同期比(差)

新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値

(参考3) 産業別就職件数 (平成22年度)

(件、%)

産業	障害計		身体障害者				知的障害者				精神障害者		その他の障害者	
	件数	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	件数	構成比
合計	1,017	100	447	100	182	100	265	100	44	100	290	100	15	100
農、林、漁業	27	2.7	8	1.8	2	1.1	9	3.4	1	2.3	10	3.4	0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
建設業	42	4.1	17	3.8	8	4.4	10	3.8	0	0.0	15	5.2	0	0.0
製造業	242	23.8	106	23.7	39	21.4	69	26.0	12	27.3	65	22.4	2	13.3
電気・ガス・熱供給・水道業	3	0.3	3	0.7	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
情報通信業	10	1.0	5	1.1	1	0.5	4	1.5	0	0.0	0	0.0	1	6.7
運輸業、郵便業	73	7.2	44	9.8	11	6.0	8	3.0	0	0.0	20	6.9	1	6.7
卸売業、小売業	186	18.3	50	11.2	19	10.4	74	27.9	10	22.7	61	21.0	1	6.7
金融業、保険業	23	2.3	19	4.3	9	4.9	0	0.0	0	0.0	4	1.4	0	0.0
不動産業、物品賃貸業	3	0.3	2	0.4	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	42	4.1	23	5.1	10	5.5	11	4.2	2	4.5	8	2.8	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	33	3.2	12	2.7	3	1.6	13	4.9	3	6.8	8	2.8	0	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	30	2.9	13	2.9	8	4.4	12	4.5	4	9.1	4	1.4	1	6.7
医療、福祉	135	13.3	72	16.1	33	18.1	24	9.1	8	18.2	36	12.4	3	20.0
教育、学習支援業	11	1.1	5	1.1	4	2.2	1	0.4	1	2.3	4	1.4	1	6.7
複合サービス事業	38	3.7	19	4.3	11	6.0	6	2.3	0	0.0	11	3.8	2	13.3
サービス業	80	7.9	30	6.7	11	6.0	15	5.7	2	4.5	34	11.7	1	6.7
公務・その他	39	3.8	19	4.3	11	6.0	9	3.4	1	2.3	9	3.1	2	13.3

前年同期比

(%)

産業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
		件数	重度	件数	重度		
合計	23.9	9.8	9.6	22.1	△17.0	54.3	66.7
農、林、漁業	92.9	166.7	100.0	350.0	-	11.1	-
鉱業、採石業、砂利採取業	△100.0	△100.0	-	-	-	-	-
建設業	110.0	54.5	300.0	233.3	-	150.0	-
製造業	44.9	16.5	5.4	40.8	△7.7	150.0	100.0
電気・ガス・熱供給・水道業	200.0	200.0	-	-	-	-	-
情報通信業	△50.0	△61.5	△75.0	100.0	-	△100.0	-
運輸業、郵便業	40.4	120.0	266.7	△46.7	△100.0	17.6	-
卸売業、小売業	23.2	△16.7	△26.9	25.4	△47.4	103.3	△50.0
金融業、保険業	4.5	△13.6	△18.2	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	△57.1	△60.0	△66.7	-	-	△50.0	-
学術研究、専門・技術サービス業	△8.7	△28.1	△44.4	266.7	-	△27.3	-
宿泊業、飲食サービス業	37.5	140.0	0.0	0.0	0.0	33.3	-
生活関連サービス業、娯楽業	△25.0	△13.3	0.0	△14.3	△33.3	△60.0	0.0
医療、福祉	8.9	26.3	26.9	△25.0	60.0	12.5	0.0
教育、学習支援業	0.0	△28.6	33.3	-	-	0.0	-
複合サービス事業	46.2	11.8	83.3	500.0	-	37.5	-
サービス業	9.6	△18.9	10.0	0.0	0.0	70.0	0.0
公務・その他	77.3	90.0	120.0	0.0	△50.0	350.0	100.0

(参考4) 職業別就職件数(平成22年度)

(件、%)

職業	障害計		身体障害者				知的障害者				精神障害者		その他の障害者	
	件数	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	件数	構成比
合計	1,017	100	447	100	182	100	265	100	44	100	290	100	15	100
専門的・技術的職業	90	8.8	57	12.8	28	15.4	7	2.6	2	4.5	23	7.9	3	20.0
管理的職業	1	0.1	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
事務的職業	216	21.2	140	31.3	65	35.7	18	6.8	1	2.3	52	17.9	6	40.0
販売の職業	97	9.5	31	6.9	14	7.7	32	12.1	6	13.6	34	11.7	0	0.0
サービスの職業	61	6.0	25	5.6	10	5.5	18	6.8	3	6.8	16	5.5	2	13.3
保安の職業	9	0.9	6	1.3	2	1.1	0	0.0	0	0.0	3	1.0	0	0.0
農林漁業の職業	18	1.8	8	1.8	4	2.2	4	1.5	1	2.3	6	2.1	0	0.0
運輸・通信の職業	38	3.7	30	6.7	4	2.2	1	0.4	0	0.0	6	2.1	1	6.7
生産工程・労務の職業	487	47.9	149	33.3	55	30.2	185	69.8	31	70.5	150	51.7	3	20.0
分類不能の職業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

前年同期比

(%)

職業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
		件数	重度	件数	重度		
合計	23.9	9.8	9.6	22.1	△17.0	54.3	66.7
専門的・技術的職業	△7.2	△6.6	△3.4	△41.7	100.0	9.5	0.0
管理的職業	0.0	0.0	—	—	—	—	—
事務的職業	21.3	7.7	8.3	0.0	△80.0	79.3	500.0
販売の職業	79.6	82.4	40.0	52.4	200.0	112.5	—
サービスの職業	19.6	108.3	100.0	20.0	△50.0	△33.3	—
保安の職業	0.0	0.0	—	△100.0	—	50.0	—
農林漁業の職業	5.9	60.0	33.3	100.0	—	△40.0	—
運輸・通信の職業	40.7	76.5	33.3	0.0	△100.0	△33.3	—
生産工程・労務の職業	25.8	△5.7	△1.8	25.9	△18.4	94.8	△40.0
分類不能の職業	—	—	—	—	—	—	—

障害者の解雇数

1. 解雇数の推移

年 度	解雇数			障害種別					
	年 度 計	上半期	下半期	身体障害者		知的障害者		精神障害者	
				うち短時間	うち短時間	うち短時間	うち短時間		
平成11年度	42								
平成12年度	25								
平成13年度	72								
平成14年度	49								
平成15年度	45			30	2	15	2	0	—
平成16年度	22	12	10	12	0	10	0	0	—
平成17年度	19	6	13	12	2	5	1	0	—
平成18年度	22	8	14	17	0	5	0	0	0
平成19年度	16	6	10	10	0	6	0	0	0
平成20年度	59	9	50	36	4	22	0	1	1
平成21年度	31	17	14	20	1	10	1	1	0
平成22年度	11	7	4	9	0	1	0	1	0

2. 理由別解雇数

月	理由				計
	事業廃止	事業縮小	その他		
平成22年 4月	2	1	1		4
平成22年 5月					0
平成22年 6月		1			1
平成22年 7月					0
平成22年 8月		1			1
平成22年 9月			1		1
平成22年 10月		1			1
平成22年 11月					0
平成22年 12月					0
平成23年 1月	1				1
平成23年 2月			1		1
平成23年 3月	1		0		1

◎ 障害者雇用維持・拡大のための取組

- 特定求職者雇用開発助成金の拡充（支給期間の延長及び支給額の増）についての周知と活用促進。
- 障害者の雇用経験のない中小企業が初めて障害者を雇用した場合に支給する障害者雇用ファースト・ステップ奨励金についての周知。
- 障害者トライアル雇用制度の周知。
- 精神障害者等ステップアップ雇用奨励金の周知。
- 医療機関と連携した精神障害者のジョブガイダンス事業の実施。
- 知的障害者や精神障害者を対象とした「チャレンジ雇用」の積極的推進等雇用の拡大に向けた取組を行うよう公的機関等への働きかけを実施。
- 特別支援学校の新規学卒予定者の就職支援として、一般の新規学卒予定者と同様、厳しい雇用環境にあることから、採用の拡大及び職場実習の受入れについて企業に働きかけを実施。
- 障害者就職面接会の実施（県内5ヶ所）。
- 平成22年7月に障害者の雇用の促進等に関する法律が改正された下記の点の周知。
 - ・ 障害者雇用納付金制度の対象事業主の拡大
常用雇用労働者数が200人を超え300人以下の事業主が新たに対象
 - ・ 障害者の短時間労働への対応
短時間労働者（週の所定労働時間が20時間以上30時間未満）が障害者雇用率制度の対象
 - ・ 除外率の引下げ
現在設定されている除外率が一律10%ポイント引き下げ
- 未達成企業等に対する雇用率達成指導。
特に、①全国平均実雇用率未達かつ5人以上不足
②0人雇用の中小企業
③不足数10人以上の企業の指導を強化
- 未達成企業のうち中小企業を中心とした啓発セミナーの開催。
- 未達成企業のうち中小企業を中心とした福祉施設等見学会の実施。
- 障害者就業・生活支援センター事業（雇用と福祉の連携事業）を平成23年度は9センター（平成22年度は8センター）に拡大。